可茂地区家庭教育学級応援通信　　令和８年度 11月号 No.8



いいかも

可茂県事務所 振興防災課
〒505-8508　美濃加茂市古井町下古井 2610-1　TEL:0574-25-3111　内線 208
家庭教育推進専門職　安 田

＜通信「いいかも」＞

令和８年度　可茂地区トレジャーワード
育もう豊かな感性Ⅲ　～泣いて、笑って、ともに歩もう～

美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町

秋の深まりと共に、学びも、活動も、楽しくハツラツと！

美濃加茂市立古井小学校 家庭教育学級
『夏休み 生活リズムチェック』
在宅取組型　～基本的な生活習慣～

日 時 ： 令和8年度夏休み
＊7月18日～24日
（7日間実施）
場 所 ： 各々の家庭で！
対 象 ： 全家庭



ほっこりニコビーデー（古井）

「ほっこりニコビーデー」は、月１回（年10回）実施している在宅取組を主とした古井小の家庭教育学級の総称です。基本的な生活習慣の見直し、親子読書等に、積極的に取り組んでおられます。

令和8年度の夏休みは、最初の7日間を活用し、「朝ごはん」「歯磨き」「メディアのルール」「起きる時間・寝る時間」の5つに取り組みました。実践カードを紹介します。



わが家の約束
・朝　6時28分におきる
・夜　21時30 分までにねる
・メディアは１日２時間

（子ども）・できるだけ自分できめたことを守れるようにがんばりました。
（保護者）・自分のきめたことを守ろうと、とてもやる気になっていた。親も意識して一緒に取り組めたので私は楽しくできてよかったです。プラークテスターで磨けていないところもあったので、仕あげ磨きも頑張ります。素敵な取組、ありがとうございました。



わが家の約束
・朝　6時30分におきる
・夜　10 時 00 分までにねる
・メディアは１時間だけ

（子ども）・ほとんどルールを守れました。もう少し早く寝るようにしたいです。
（保護者）・朝早く起きて頑張ってラジオ体操に参加出来たね！夜は遅くなってしまうことがあったから、時計を見ながら動けるようにしていこう！



わが家の約束
・朝　6時30分におきる
・夜　9時30 分までにねる
・メディアは１時間30分

（子ども）・6時30分にちゃんとおきれた。これからもやっていきたいです。
（保護者）・いつもと同じ時間に起きて、夜更かしもしない生活ができました。まだ夏休みは長いので、毎日早く寝て早起きできるように頑張ってね！ゲームも時間を決めてやれるといいと思います。



わが家の約束
・朝　7時00分におきる
・夜　9時00分までにねる
・メディアは寝る前の30分のみ。

（子ども）・言われた時には、頑張ってやります。まだ、日頃の宿題をするにはやる気が必要です。
（保護者）・家ではいつもと違う課題を頼んだ時には、すごく頑張ってやります。
（ポルトガル語での記入を訳したもの）

古井小は大規模校であり、全校の4人に１人は、外国にルーツをもつ子ども達が登校しています。毎月25日を、ニコビーデーとして、親子の会話を呼び掛け「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を推奨しておられます。（取材より）

御嵩町・坂祝町合同乳幼児学級
『運動会ごっこ』
体験活動参加型 ～家族の大切さ～

日 時 ： 令和8年10月1日（木）
10:00～11:30（当日は、少し延びました）
場 所 ： 御嵩町 B&G 海洋センター体育館
参 加 者： 御嵩町親子15組・坂祝町親子9組

＜開催の目的＞
御嵩町と坂祝町は、ほぼ同じ規模の町です。距離はあるものの、この「運動会ごっこ」を通して仲良くなり、楽しいひと時を過ごしたいという目的から、合同乳幼児学級を開催されたとのことです。



受 付（9:45）



町の職員が、電子オルガンの生演奏でバックミュージックを務めます。



二つの町で楽しい時間を過ごしましょう！

はじめの会（10:00）







全体始まり（10:15）

「運動会ごっこ」プログラム
①体操 ばななくん体操
②ストップ＆ゴー（リトミック）
③仲間あつめ交流会
④大玉転がし＆車に乗ってごーごー
⑤おいかけて玉入れ！
⑥ふわふわふわり（バルーン）
⑦トンネルくぐってよーいどん
（お菓子とり）



「ふわふわふわり」バルーンに包まれ、皆、大喜び！



「トンネルくぐってよーいどん」では、お菓子をめがけてとことことこ！









＜参加者より＞
・合同開催は初めての取組だと思うが、とてもありがたい。
・坂祝から来ました。多少距離があっても、楽しみに来ました。子どもの数が少なくなっているので、こういう形（合同学級）で広がっていくのは、いいなと思います。
・子どもが人見知りなので乳幼児学級は、多くの人たちとふれあうよい機会になります。
・子どもは動くのが好きだから、こういう会は大賛成です。
・と～っても楽しかったです。
※本日の会には、お仕事がお休みのお父さん、育休中のお父さんの参加もありました。

終わりの言葉・解散（11:30）

「坂祝町託児ボランティア【だっこちゃん】、今日は、わざわざ来て下さってありがとうございます。これからもよろしくお願いします。」御嵩町ココママさんより

「御嵩町ココママさんは、すごく積極的にサポートされていてびっくりしました。ココママさんの活動ぶり、勉強になりました。」坂祝町だっこちゃんより

御嵩町と坂祝町は、ここ数年、家庭教育の担当者間での連携が深まり、「合同で何かしたいね」という思いが、本日の活動に結びついたとのことです。
本日の「運動会ごっこ」には、御嵩町家庭教育支援チームから【ココママさん】が6名、坂祝町からは、託児ボランティア【だっこちゃん】2名の参加があり、会の運営及び託児等で支援しておられました。2町の交流が深まっています。（取材より）



八百津町立八百津小学校家庭教育学級
「子どもの『強さ』を育む」
～立ち直る力を通して～
学校行事参加型＋講演会型 ～自立・家族の大切さ～

日 時 ： 令和8年10月2日（金）
12:30～13:30
場 所 ： 八百津小学校
参加者： 約 13名



「講話より 」

○『強さ』とはなんでしょうか？
○『レジリエンス』とは
○『レジリエンス』がある人が持っているもの
①新規性追求
②肯定的な未来志向
③感情調整

レジリエンス
ソーシャルスキル
自尊心

○近しい力…よく似たものに自尊心
○社会性が育つ…ソーシャルスキルとも支え合う
○『レジリエンス』を育てるには
STEP1 生活習慣を整える…家庭を安心できる場所に
STEP2 人を頼って成功する…目標設定は少し頑張ればできるものに。変化をほめましょう。
～ここでワーク：ほめてみましょう～
・テストで悪い点をとってきたとき
・友達とケンカをしてきたとき
STEP3 興味をいかす、役割を持つ…子どもに選択肢を示して選ばせる、家族で相談して家事を分担する。
STEP4 サポートを受けて気持ちを切り替える <一部抜粋>





講話の中でのワークタイム





学級生同士交流





講話の最後に、質問コーナーがありました。日ごろの子育ての悩み等、学級生は、積極的に尋ねておられました。



講 師



さとう りょう
佐藤 諒 氏
社会福祉法人 桜友会
子ども家庭支援センター とも
心理担当職員・公認心理師

＜参加者より＞
・「レジリエンス」、初めて聞いた言葉です。是非、取り入れていきたい。
・子どもとの付き合い方は難しい。正解のない、わからないことだらけの中で、お話が聴けて、少し、心が軽くなった。親も、いろいろなことを子と一緒に経験して、一緒に成長していきたい。
・親の方が学びになった。強さを育むためにはレジリエンスが必要。ワークをして、いかに子どもをほめていないかに気が付いた。家で取り入れていきたい。
・親としてハッとすること、なるほどと思うことがたくさん聞け、よい学びの時間になった。親の私もレジリエンスを高めたい。
・今日は、この講座の前に給食試食会もありました。子どもが毎日食べているものには興味があります。自分も給食が好きだったので、試食会には是非、来たいと思っています。
・家庭教育学級で、いろいろなテーマのお話が聴けて学びになります。

この日の八百津小の家庭教育学級は、「給食試食会」「子育て講演会」の2本立てとのこと。講話の後は、授業参観が行われていました。

七宗町乳幼児期家庭教育学級
「子どもの救命教室」
講演会型＋体験活動参加型～命の大切さ～

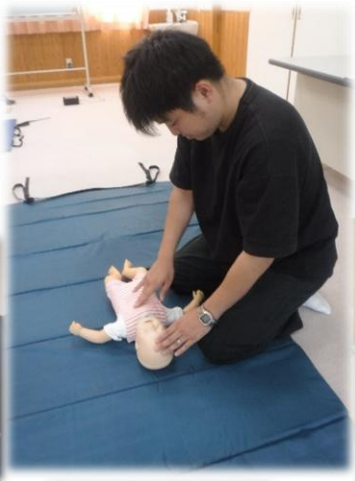
日　時：令和8年10月7日（水）
　　10:00～11:30
場　所：七宗町生きがい健康センター
託　児：ちびっ子ハウスにて（隣施設）



【開催の目的】　～保護者が救命技術を習得することで、乳幼児の死亡を防ぐ!～
小さな子を育てていると、気を付けてはいても、ヒヤッとすることが時々あります。そんな時の対応の仕方を学んでおくことは、とても大切です。繰り返し、繰り返し実施し、いざという時、落ち着いて行動できるよう備えたいものです。＜健康福祉課　健康係　保健師さんより＞

①【乳幼児の救急】について
＊心臓マッサージ

位置：乳頭を結ぶ中心の少し下
中指と薬指で30回押さえる
気道確保のため、頭を少し下げる



30回押して2回換気



＊人工呼吸（かんき）
方法：口と鼻を覆う
1秒1回　フーフー

換気はシートを用いて練習





②【AED の取り扱い】につい
・未就学児モードで!
・パットを貼る位置は、前と後ろ　心臓を挟むような感じ
（AED の場所を知っておくとよい）

③【異物除去】について
方法：背中をたたく（背部叩打法）
＊水を飲ませる等、極力避ける
：異物が出た後、必ず受診
＊不慮の事故対応
（何でも口に入れる年代、物を置かない）









活用してください
#7119
（救急安心センター事業）
#8000
↑　小児専門
（子ども医療電話相談事業）

<フリートーク（Q&A コーナー）より>
Q1 ： 小さな玉（ビービー弾）を飲み込んでしまった。吐き出したが、そのままでよかったのか。
Q2： 熱性けいれんの時、頭はあまり動かさない方がよいか。（動画でそのようすを撮っておくと、後の治療に役立つ）
＊ ： 浴室のごく浅い水の中でも、おぼれる可能性はある。要注意。
＊ ： アレルギー反応が出た時は、何を食べたか、何分くらいたって発症したか等、記録しておくとよい。
＊： 乳幼児の突然死について 等々

講　師

今日は三つのことを行います!







可茂消防事務組合　消防本部
東消防署　七宗出張所より
職員2名（消防士・救命士）

○いろいろな講座が学べて、正しい知識が身に付けられる。こういう救命法も実際に体験できていいなと思う。
○乳幼児学級の担当者とアットホームな会話ができるのがいいですね。
○このような学級を毎年実施してくださることがありがたいです。＜参加者より＞

七宗町では、町の健康福祉課（保健師さん）と連携し、乳幼児の救急救命について、毎年、乳幼児学級の講座に位置付けておられます。いざという時、親が冷静に対応することが大切。そのために繰り返し学ぶ必要性を伝えておられます。（取材より）